

警察庁によると、令和3年春の全国交通安全運動期間中の交通事故発生状況は、発生件数8619件、死者数は56人、負傷者数は1万130人でした。前年比で死者数は減少

しましたが、

発生件数と負傷者数は増加

しました。死者の約6割が高齢者でしたが、15歳以下は0人でした。

この期間に地域のボランティアの方々が、早朝から交差点に立って交通整理をされている姿を多く目にし

地域における交通事故防止

ました。また、通学路においても生徒・児童のために普段から交通整理をされている地域の方々にも頭が下がります。こうした活動が、地域の交通事故防止につながっていることは間違

いありません。

一方、私たちが事故をなくすためにできることは、交通ルールを順守することです。地域の交通事故防止のために、今後も官民一体の取り組みが必要となります。



交通安全三要素